

三重大学広報誌 [三重大X]

えっくす AUTUMN 特別号 2015

特集

地域密着 地元企業との共同研究

気になるNEWS

お知らせ



三重大学ホームページ
からアイコンをクリック!



「@MieUniversity」
で検索!



YouTube



「mieuniversityweb」
と検索!

特集 地域密着 企業との共同研究

国立大学法人化後10年を迎え、平成28年からの第3期中期目標期間においては、持続的な競争力を持ち、高い付加価値を生み出す大学になることが求められています。三重大学は、「地域人材育成と若者を地域に止め置く機能、研究成果の地域への還元と地域の様々な主体となるハブ機能、地域の力の発信」の3つの課題を推進する地方創生拠点としての役割を果たしていきます。教育と研究を通じて、地方創生・地域の活性化を推進し、自身の組織改革を実施して機能強化を図るとともに、企業の皆様にもわかりやすい体制を整え、共同研究等がスムーズに推進できる体制を構築していきたいと考えています。また、三重大学は企業との共同研究活動を積極的に推進してきていますが、さらに中小企業との共同研究件数（「平成24年度大学等における産学連携等実施状況について」において、全国第4位）の倍増を第3期中期目標期間の努力目標といたしました。企業との共同研究の推進に強い決意を持って臨みたいと思います。



三重大学長
駒田 美弘

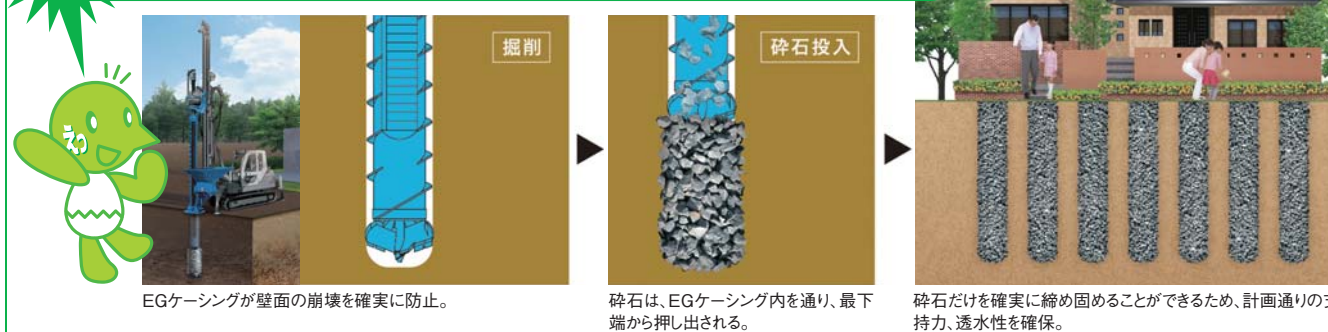
共同研究開始への過程



地盤改良工法の開発

三重大学生物資源学研究所・教授 酒井 俊典 × (株)尾鍋組

砕石を使用した新しい地盤改良技術「エコジオ」を開発!!



(株)尾鍋組
代表取締役社長 尾鍋 哲也



三重大学大学院生物資源学研究所
教授 酒井 俊典

地盤を人工的に改良し、その上に建築する建物を安定させることを「地盤改良」と言います。従来の地盤改良工事では、金属の杭を打ち込んだりセメントを流し込む方法が一般的でした。しかし、土地の再利用の際に妨げとなったり、化学成分が流れ出て環境へ悪影響を及ぼす可能性が指摘されています。土地の価値を下げず、環境に配慮した地盤改良を行うにはどうすればよいのだろうか...?そこで、「自然石」だけを使用した地盤改良を考えました。

従来の砕石(自然石)を埋め込む方法には、掘削した壁面の崩落や、砕石を投入した際に軟弱な土砂が混入し強度が弱まってしまう等の課題がありました。そこで2007年、三重大学の酒井教授と共同研究を開始。研究の過程で「EGケーシング」と砕石の締め固め技術を開発することで従来の問題を解決し、「エコジオ」を確立しました。

「EGケーシング」の開発には様々な困難がありましたが、特に掘削と締め固めに使用するブレードの開発が大変で、60~70回は設計して作っては分解する、を繰り返しました。最初の1年は何度作ってもうまくいかずに開発費用だけが膨張し続けました。これを無駄にしないためには開発を成功する道しか残っていませんでしたが、世の中に存在しない装置と施工方法の開発のために次から次へと課題が表面化し、何度も「完成は不可能かも知れない」と思いました。

私達の想いと三重大学の技術が詰まったエコジオ工法を小規模な地盤改良技術のスタンダードにしていきたい、また、社会から求められる企業として成長していきたいと思っています。

現地調査、モデル実験、数値解析などによって斜面が崩れる理由やその対策、軟弱な地盤をどのようにして改良するかなどについて研究を行っています。

地震や豪雨などの自然災害によって発生する地盤災害に対して、適切な備えや対処方法を考えることは、安心・安全な生活にとって大変重要です。尾鍋組と共同研究を行い開発したエコジオ工法は、軟弱な地盤を砕石で強くするだけでなく、砕石の水の透し易さを利用した地盤の排水性向上および、地震時の液状化現象の予防も期待できる工法として、現在もさらなる研究開発を進めています。



苦心の末に開発された掘削・締め固め両用のブレード



共同研究の様子



- 名称 株式会社 尾鍋組
- 所在地 〒515-1502 三重県松阪市飯高町宮前321-4
- 事業内容 公共土木事業、地盤改良(エコジオ)事業
- コンセプト 人々が幸せを感じられる社会づくりに貢献する
- URL <http://onabe.co.jp/>

地域から全国に飛躍する共同研究

地域の未来を支える共同研究

シェルター開発

三重大学工学研究科・准教授 川口 淳 × (株)ヤマナカ製作所

屋内用の耐震シェルターを開発!!



代表取締役 山中 博之

従来の室内シェルターは強度を維持するために、壁に多くの構造物(筋交い、ブレース等)が入っていたり、鉄骨が大きすぎて生活の妨げになる等の問題がありました。そこで、2011年から建築構造学と地震防災の専門家である川口准教授と共同研究を始め、強度を維持したまま鉄骨の軽量化に成功しました。鉄骨材同士を強く結合する「鉄骨ラーメン構造」を採用することで構造材を無くし、生活空間を妨げず、巨大地震に負けない強度を確保することができました。安全性を確認するために、地上6メートル、2階建ての高さから4トンの重りを落とす実験を行い、その様子はテレビでも公開されました。鉄骨と基礎を入れることにより、耐震強度が無い建物が中小地震で壊れてしまわないかを検証するのが難しかったです。

三重大学との共同研究で生まれた耐震シェルターでより多くの方に安心していただき、社会に貢献していきたいと思っています。



三重大学大学院工学研究科 准教授 川口 淳

地震災害から人命と財産をまもるためのハード・ソフトの研究を専門としています。ハードは、建物の骨組みとなる鉄骨の接合・座屈や木造建築の構造を研究することで、住宅の耐震性能を高めることを指します。これに対し、ソフトは災害時に備え、避難対策や地区防災計画を策定することなどを指します。

本共同研究は、ハードの一環として、建物自身の耐震化が進まないことに対するひとつの解決策を提案する事を目的としています。鉄骨という高強度で粘り強い材料の特長を生かしたシェルターで、設置による室内空間の犠牲を最小限にした上、地震時にもとの建物が崩壊してもシェルター内の空間を確保するのに十分な強度を持つ事を、計算および実験的に検証しました。



鉄骨にセンサーを設置し、強度を計測する実験



防災シェルターをさらに小型化し、耐震テーブルも開発中!



- 名称 株式会社 ヤマナカ製作所
- 所在地 〒510-0943 三重県四日市市西日野町5014-1
- 事業内容 建設工事請負業、建築設計、宅地建物取引業、木造耐震診断
- URL <http://www.ynss.jp>

エアロパーツの改良・開発

三重大学工学研究科・教授 前田 太佳夫 × (株)ボルテックス

風車の技術を車に活用!? レーシングカーのエアロパーツを開発!



代表取締役社長 中嶋 昭宏

市販車レーシングカー用のエアロパーツの開発・販売を行っています。車がサーキットを走る事で得られる情報は一貫性が無く、一定の条件でデータを比較することは非常に困難でした。そのためにパーツ開発は経験と「勘」に任せることがほとんどでした。

紹介していただいた風洞実験施設では、常に一定条件でパーツの比較検証が出来るので、実際にパーツを作る時の貴重な前情報が得ることが出来ます。論拠に基づいた開発が行えるようになり、実走と合わせて判断して開発に役立てています。

アジア地域の車文化も進んできて自動車アフターパーツ業界も変化が激しいですが、その中で小さくても光を放つモノづくりを続けていきたいと考えています。



三重大学大学院工学研究科 教授 前田 太佳夫

流体力学の研究を行っており、中でも風力発電の翼(羽根)の空気力学を専門としています。三重大学には国内最大級の風洞実験施設があり、これを利用して高性能な風車の開発を目指しています。

ボルテックスとの共同研究では、車にウィング(羽根)等の空力パーツを取り付けることにより、動力伝達性や操縦性の向上を狙っています。風洞実験施設で車に強風を当てることで走行時を再現し、正確なデータを探ることが可能です。共同研究を始めた当初はうまくデータを取ることができずに試行錯誤の連続でしたが、その努力の甲斐があって、最近では正確な空力荷重を測定できるようになりました。

研究室の翼に関する知見と設備が思わぬところで活用でき、嬉しく思います。



大型風洞実験施設での実験。車に風を当て、エアロパーツの性能を確かめます。

- 名称 株式会社 ボルテックス
- 所在地 〒513-0825 三重県鈴鹿市住吉町6729-9
- 事業内容 車両のエアロパーツ製造、販売
- <http://www.voltex.ne.jp/index.html>

地域産業の振興につながる共同研究

気になるNEWS



7月25日

第1回エディブルフラワースイーツ
レシピづくり大会

赤塚植物園と本学の共同研究の一環として標記大会が行われ、34人が参加しました。エディブルフラワーの知識を活かし、独自に考案したスイーツがつけられ、審査員へのプレゼンテーションと試食が行われました。

7月27日

「きゅうめい部」は心肺蘇生の普及を目的に活動しているんだよ!

学生が提案! 心肺蘇生講習を
全学部受講可能な講義で実施

心肺蘇生講習は医学部4年生になってから行われていますが、入学後の早い時期から講習を受けられるよう「きゅうめい部」の学生が提案し、全学部受講可能な講義で行われることとなりました。

7月28日

附属農場で
「夏休みこども特別企画」

子どもたちの観察の訓練と忍耐力の向上を目的に、生物資源学部の奥田 均教授からペットボトルで作れるベビーリーフ栽培装置の作り方と植物の観察記録などの講義が行われました。

8月3日

多気町小中学生を対象とした
「防災学習会」

三重県・三重大学 みえ防災・減災センターが、多気町の小中学生44人を対象に防災学習会を開催しました。「大地震に備える」と題した講義やミニモデルを使った液化化実験、ストローを使ったモデルハウスの作成などが行われました。

＊気になるEXTRA＊

EXTRA

情報工学科学生チームが
アジア地区予選に進出
(国際大学対抗プログラミングコンテスト)

工学部情報工学科の学生チーム「Head Mounted Dijkstra」が、372チーム中40位となり、11月につくば市で開かれる「アジア地区予選つくば大会」に進出する35チームに選ばれました。

8月5日

風力発電体験学習

県内の小中学生32人が参加して、大型風洞実験施設での強風体験や自転車こぎによるエネルギー生成体験、風車の組み立て体験などが行われました。

8月7日・10日・11日

オープンキャンパス2015

7日に生物資源学部、10日に人文学部、医学部、11日に教育学部、工学部のオープンキャンパスが開催され、約6,000人の参加がありました。

8月8日

2015みえアカデミックセミナー

地域イノベーション学研究所の三宅秀人教授による講演「すぞいぞ! 日本の科学技術 ~ノーベル物理学賞は青色発光ダイオード~」が開催され、約120人が参加しました。

8月20日

「ターヘルアトミア」の現物を
特別公開

江戸時代の蘭方医、杉田玄白らが和訳した「解体新書」の原本となった「ターヘルアトミア」のラテン語版が、医学部の成田正明教授の解説付きで一般公開されました。

8月20日・21日

平成27年度
「三重大学生生活体験講座」

学部生による学生生活や研究内容の紹介、教員からの学部説明や体験授業、伊賀地域企業との共同研究支援拠点である「伊賀研究拠点」の紹介などが行われ、延べ334人の高校生が参加しました。

EXTRA

文部科学省「トビタテ!留学JAPAN
日本代表プログラム」に本学大学院生
5人が選出されました

全5コースのうち、「自然科学系・複合・融合系人材コース」から1人、「地域人材コース」から4人が選ばれました。学生らはそれぞれの留学計画のもと、最長で今年9月から来年2月にかけてイタリア、アメリカに滞在します。

8月21日・22日

第18回リフレッシュ理科教室
「LEDで楽しい工作!」

県内の小中学校の子ども、保護者、教員を対象とした理科教室を開催しました。LEDをテーマに3つの工作が行われ、理科の楽しさを体験してもらいました。

8月28日

生物資源学研究所オープンラボ
「産学官コミュニティシンポ2015」

産業界との情報交換を目的に、生物資源学部の教員・大学院生が行っている農林水産分野の研究成果を、シンポジウム・パネルディスカッション・ポスターブースの3つの形式で紹介しました。

9月7日~10日

舞台芸術振興のための
アートマネジメント人材育成講座

「アートと社会的役割」を全体のテーマに、〈アート〉と〈社会〉を繋ぎ、その意義を発信できるような人材育成のためのカリキュラムを4つのテーマで行いました。

9月12日~17日

海女文化をテーマとする
日韓学生文化交流による韓国訪問

世界中で日本と韓国にしか存在しない海女文化をテーマに、本学の学生26人と教員4人、鳥羽の若手海女3人らが韓国・済州島と釜山を訪問し、韓国の大学生や海女さんたちと様々な形で文化交流を行いました。

9月13日

パープルリボンウォーク&セミナー
2015 in 津-膀胱がんを知る-

「膀胱がんを知る」をテーマに、ウォークイベントへ306人、膀胱癌最前線医療セミナーへ254人の参加がありました。会場では、附属病院スタッフによる各種相談ブースや、パープルリボンにちなんだオリジナルグッズの販売、フェイス&ボディペイントなども行いました。

EXTRA

忍者文化研究プロジェクト
レクチャー・デモンストレーション
2015

国際交流基金との共催で、7月3日、4日に、フランスのパリにおいて、また、9月24日から30日、中東欧4カ国において、忍者に関する講演・実演が行われました。どの会場も参加者から多数の質問があり、世界における忍者への関心の高さがうかがえました。

公開講座・シンポジウムなど

●平成27年度Mip特許塾

「技術や研究を生かすも活かすも特許塾
～その"ひらめき"が"かがやく"時～」

- ◎会場◎ 第2・4・5回 / 社会連携研究センター3階 研修・会議室 第3回 / 総合情報処理センター 第1教室
- ◎受講対象者◎ 三重県内の教員および学生、三重県内企業の方、知的財産に関する知識を深めたい方
- ◎受講料・定員◎ 無料・各回20名(定員になり次第締切)
- ◎申込方法◎ 申込書に必要事項を記入の上、FAXもしくはE-mailで申込み願います。
- ◎申込み問い合わせ先◎ 三重大学社会連携研究センター知的財産統括室
☎059-231-5495 / FAX059-231-9743
E-mail : chizai-mip@crc.mie-u.ac.jp
URL http://www.crc.mie-u.ac.jp/chizai/index.htm
※申込書は上記URLに掲載しています。

第2回 「世界にふみ出すための意匠法 ～落とし穴を見つける手段とは～」

- ◎日時◎ 平成27年10月30日(金)18:00～20:10
- ◎講師◎ 加藤 浩(社会連携・特任教授)

第3回 「もっと楽しくなる知財検索 ～確かな手応えをつかむ秘訣とは～」

- ◎日時◎ 平成27年11月13日(金)18:00～20:10
- ◎講師◎ 加藤 浩(社会連携・特任教授)

第4回 「実践編、新技術がさらなる特許を生む ～発明をいかに特許にするのか～」

- ◎日時◎ 平成27年11月27日(金)18:00～20:10
- ◎講師◎ 未定

第5回 「実践編、企業が求める意匠の実際 ～発明をいかに意匠にするのか～」

- ◎日時◎ 平成27年12月11日(金)18:00～20:10
- ◎講師◎ 未定

◎モデレーター◎ 加藤 浩(社会連携・特任教授)

※第1回は終了しました。

●生物資源学部「公開講座」

未来の地球環境はどうなるか?

そして地球とともに生きるために何ができるか?
ー地球システム・異常気象・植生・自然災害ー

- ◎日時◎ 平成27年10月31日(土)、11月1日(日)13:00～16:10
※2日間連続講座

◎会場◎ 三重大学生物資源学部校舎 1階大会議室

◎受講料・定員◎ 無料・50名(先着順に受付)

◎受講対象者◎ 高校生以上の一般の方

◎申込期間◎ 10月1日(木)～10月23日(金)(定員になり次第締切)
(受付時間9:00～17:00、土日祝日除く)

◎申込方法◎ E-mailまたはFAX

◎申込み問い合わせ先◎ 生物資源学研究所チーム総務担当
☎059-231-9673 / FAX 059-231-9634
E-mail : bio-somu@ab.mie-u.ac.jp
URL http://www.bio.mie-u.ac.jp/about/service/extension/
※詳細は上記URLにて掲載しています。

●人文学部「公開ゼミ」・「公開講座」

- ◎会場◎ 三重大学人文学部
- ◎受講対象者◎ 市民一般
- ◎申込方法◎ 電話、FAX、E-mail
- ◎申込期間◎ 各開講日の5日前まで
- ◎問い合わせ先◎ 人文学部チーム総務担当
☎059-231-9196、059-231-9195 / FAX059-231-9198
E-mail : hum-somu@ab.mie-u.ac.jp
URL http://www.human.mie-u.ac.jp/chiiki/kouza/index.html

■公開ゼミ ◎受講料・定員◎ 無料・各20名(定員まで先着順に受け付けます)

古代木簡にみる王都の社会と文化

- ◎講師◎ 山中 章(名誉教授)
- ◎日時◎ 平成27年11月4日(水)、11月18日(水) / 13:00～14:30

三重大生と見る日本映画ー「核実験」「家族」「在日外国人」について考えるー

- ◎講師◎ 大河内朋子(人文学部・教授)、相澤康隆(人文学部・准教授)
- ◎日時◎ 平成27年11月20日(金)、11月21日(土)、11月22日(日) / 13:00～16:00

災害時における自治体・政府の責任をどう考えるか

- ◎講師◎ 前田定孝(人文学部・准教授)
- ◎日時◎ 平成27年11月30日(月)、12月7日(月)、12月21日(月) / 18:20～19:50

■公開講座 ◎受講料・定員◎ 無料・自由参加(要申込)

飛鳥の巨大古墳の被葬者を探る

- ◎講師◎ 小澤 毅(人文学部・教授)
- ◎日時◎ 平成27年12月2日(水) / 14:40～16:10

脱成長経済:フランスにおける新政治思想と運動

- ◎講師◎ グットマン・ティエリー(人文学部・教授)
- ◎日時◎ 平成27年12月11日(金) / 19:00～20:30

●人文学部 伊賀連携フィールド2015年度後期

市民講座 忍者・忍術学講座「城と忍者」

- ◎会場◎ ハイトピア伊賀3階 コミュニティ情報プラザホール
- ◎受講料・定員◎ 無料・自由参加
- ◎受講対象者◎ 市民一般
- ◎問い合わせ先◎ 人文学部チーム総務担当
☎059-231-9194
E-mail : hum-somu@ab.mie-u.ac.jp

■上野城築城と城下町

- ◎講師◎ 福井健二(伊賀文化産業協会理事)
- ◎日時◎ 平成27年11月14日(土)10:30～12:00

■史料に見る室町・戦国期の「伊賀者」

- ◎講師◎ 小林 秀(三重県環境生活部文化振興課県史編さん班主幹)
- ◎日時◎ 平成27年12月12日(土)10:30～12:00

■畿内武家権力と伊賀

- ◎講師◎ 中川貴皓(奈良大学・大学院生)
- ◎日時◎ 平成28年1月9日(土)10:30～12:00

■忍者と火術・火器

- ◎講師◎ 荒木利芳(社会連携特任教授)
- ◎日時◎ 平成28年2月20日(土)10:30～12:00

■忍者修行入門

- ◎講師◎ 川上仁一(社会連携特任教授)
- ◎日時◎ 平成28年3月12日(土)10:30～12:00

●第13回青少年のための科学の祭典・三重大学大会

同時開催：第9回 サイエンスonステージ

- ◎日時◎ 平成27年11月14日(土)13:00～17:00、11月15日(日)10:00～16:00
- ◎出席者◎ 三重大学教員・学生、中学校・高校教員、高校生、科学ボランティア
- ◎会場◎ 三重大学講堂
- ◎受講料・定員◎ 無料・自由参加 ◎受講対象者◎ 小学生、保護者、市民一般
- ◎問い合わせ先◎ 教育学部 後藤太一郎
☎059-231-9260
URL http://sci.edu.mie-u.ac.jp/

●?「発見塾」

- ◎受講料・定員◎ 無料・自由参加
- ◎受講対象者◎ 市民一般
- ◎問い合わせ先◎ 三重大学附属図書館
☎059-231-9032
URL http://www.lib.mie-u.ac.jp

■介護予防と防災対策のための健脚つくり ～ゴムバンドによるはつらつ健脚運動～

- ◎講師◎ 磯和勅子(医学部・教授)
- ◎日時◎ 平成27年11月21日(土)13:30～15:00

■昭和戦前の津の暮らしと住まい

- ◎講師◎ 菅原洋一(工学部・教授)
- ◎日時◎ 平成28年1月30日(土)13:30～15:00

■音痴矯正と認知症の予防・改善 ～歌う喜びを活かす～

- ◎講師◎ 弓場 徹(教育学部・教授)
- ◎日時◎ 平成28年3月26日(土)13:30～15:00

◎会場◎ 津リージョンプラザ2階 健康教室

●医学部「公開講座」

- ◎日時◎ 平成27年11月22日(日)13:00～15:40
- ◎会場◎ 医学部先端医学教育研究棟2階 基礎第1講義室
- ◎受講料・定員◎ 無料・100名(先着順に受付)
- ◎受講対象者◎ 市民一般
- ◎申込方法◎ 「受講申込書」に必要事項を記入し、郵送、FAX、E-mailで申込み願います。
※電話による申込みは受付いたしません。

◎申込期間◎ 平成27年11月2日(月)まで(受付時間9:00～17:00、土日祝日除く)

◎申込み・問い合わせ先◎ 医学・病院管理部総務課総務係
☎059-231-5428 / FAX 059-232-7498
E-mail : s-soumu@mo.medic.mie-u.ac.jp
URL http://www.medic.mie-u.ac.jp/event/opensemi.php
※詳細は上記URLにて掲載しています。

■地域の人が健康で幸せな生活をするために必要な医療とは

- ◎講師◎ 竹村洋典(医学部・教授)13:10～14:10

■三重県の健康・長寿にとって大切なこと:ソーシャルキャピタルからみた人間関係

- ◎講師◎ 益島 茂(医学部・教授)14:20～15:20

●みえ地震対策の日シンポジウム

- ◎日時◎ 平成27年12月6日(日)13:00～16:00(開場12:30)
- ◎会場◎ 東長島公民館(紀北町紀伊長島区東長島915番地2)
- ◎入場料・定員◎ 無料・200名
- ◎申込方法◎ 「参加申込書」に必要事項を記入し、郵送・E-mailまたはFAXで申込み願います。

◎申込み・問い合わせ先◎ 三重県三重大学みえ防災・減災センター
☎059-231-5694 / FAX 059-231-9954
E-mail : bosai@crc.mie-u.ac.jp
※詳細は三重大学HP「イベント情報」をご覧ください。

●教育学部理科教育「星空観望会」

- ふたご座流星群観望会
- ◎講師◎ 伊藤信成(教育学部・教授)
- ◎日時◎ 平成27年12月14日(月)
- ◎会場◎ 三重大学構内
- ◎受講料・定員◎ 無料・自由参加
- ◎受講対象者◎ 市民一般
- ◎問い合わせ先◎ 教育学部 伊藤信成
☎059-231-9240
URL https://www.facebook.com/astromie
詳細は上記URLに掲載予定です。 ※雨天・曇天中止

●みえアカデミックセミナー2015移動講座(名張市会場)

- 「悪党と忍び -名張の事例を中心に-」
- ◎日時◎ 平成27年12月19日(土)14:00～15:30(開場13:30)
- ◎会場◎ 名張市役所大会議室(名張市鴻之台1番町1番地)
- ◎受講料・定員◎ 無料(要申込)・120名
- ◎受講対象者◎ 市民一般
- ◎申込方法◎ 以下問合せ先へ電話、FAX、E-mail、またはホームページから
※FAX、E-mailには講座名を明記のこと
- ◎問い合わせ先◎ 名張市教育委員会
☎0595-63-7892 / FAX 0595-63-9848
E-mail : syougaiaku@city.nabari.mie.jp
三重県生涯学習センター
☎059-233-1155 / FAX 059-233-1144
E-mail : manabi-kouza@center-mie.or.jp
URL www.center-mie.or.jp/manabi/event/sponsor/detail/5170

●2015年度三重大学地域貢献事業「桂吉坊に聞く落語と学び」

- ◎出演◎ 桂 吉坊
- ◎対談聞き手◎ 吉丸雄哉(人文学部・准教授)
- ◎司会◎ 田中綾乃(人文学部・准教授)
- ◎日時◎ 平成27年10月30日(金)14:40～16:10
- ◎会場◎ 三重大学 三翠会館 ※三翠ホールではありません
- ◎受講料◎ 無料
- ◎受講対象者◎ 市民一般
- ◎申込方法◎ 学外の方はメールか電話でお申し込み下さい。
- ◎問い合わせ先◎ 人文学部内 三重パフォーミングアーツ発信プロジェクト事務局
☎059-231-9180(平日10:00～17:00)
E-mail : pap-office@human.mie-u.ac.jp

催し物

- 三重大学レーモンドホール
「忍者を科学する!特別案内」
- ◎日時◎ 平成27年10月1日(木)~12月18日(金)
月曜~金曜10:00~16:00(祝祭日除く)
※大学祭期間は土日開催します(11月21日・22日)
- ◎会場◎ レーモンドホール内
- ◎受講対象者◎ 市民一般
- ◎入場料◎ 無料
- ◎問い合わせ先◎ 三重大学 レーモンドホール/
☎059-231-9966(平日9:00~16:00)

登録有形文化財

三重大学 レーモンドホール

忍者を科学する!特別案内

(H27.10月1日(木)~12月18日(金))
※大学祭期間は土日開催します(11月21日・22日)

三重大学では、平成26年度文部科学省特別経費(地域貢献機能の充実)の採択を受け、「忍者"Ninja"の知恵を活かした人によさしい循環型社会の構築~文理融合型Ninja研究の成果を世界に発信~」事業に取り組んでいます。忍者発祥の地である伊賀市と連携し、研究成果を産学に応用展開することで伊賀地域の活性化を目指し、更に日本国内外で講演会を実施し日本独自の忍者文化を世界へ発信しています。

このたびの企画展示では、本事業や伊賀地域の説明に加え、研究成果の一部を人文学的な視点、科学的な視点及び忍者の視点から紹介します。

川上仁一教授による
忍者関連の講演・実演等を
動画で紹介

忍具(実物)展示

開催日 月曜~金曜(祝祭日を除く)
時間 10:00~16:00
場所 右図の通り(南門付近です)

- 三重大学管弦楽団 第52回定期演奏会
- ◎日時◎ 平成27年12月27日(日)14:00開場、14:30開演
- ◎会場◎ 三重県総合文化センター 三重県文化会館大ホール
- ◎対象者◎ 市民一般
- ◎入場料◎ 一般 当日700/前売600円
大学生以下 600円 ※当日学生証を持参ください
- ◎問い合わせ先◎ 三重大学管弦楽団(佐藤) / ☎090-3967-1822

ご報告

三重大学「環境報告書2015」が完成!

(2015年9月30日)

今年度も環境報告書が完成しました!「三重大学の環境関連の受賞」、「三重大ブランドのユネスコスクールコンソーシアム」、「WOOD JOB!と三重大演習林」を特集します。

本年4月に駒田学長が就任し、新たな「三重大学環境方針」が示されました。また、本環境報告書の「学長メッセージ」や「学長インタビュー」において、駒田学長の環境に対する強い思いやリーダーシップを発揮し、世界に誇れる環境先進大学を目指して環境活動を推し進めていく方向性が明確に提示されています。是非ともご一読ください。

[URL] http://www.mie-u.ac.jp/profile/pdf/20150930_kankyohoukokusyo.pdf

世界に誇れる「環境先進大学」の社会的責任(USR)を果たすために

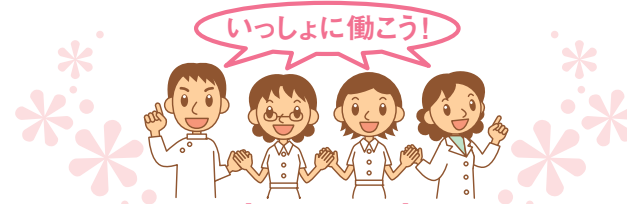
環境報告書2015

Environmental Management Report 2015
MIE UNIVERSITY

三重大学

看護師・助産師 募集

医学部附属病院では看護師・助産師の募集を随時行っています。大学病院で働いてみたい、病院を見て色々知りたいと思われた方は、お気軽に連絡ください。あなたの笑顔をお待ちしています。



【お問い合わせは】

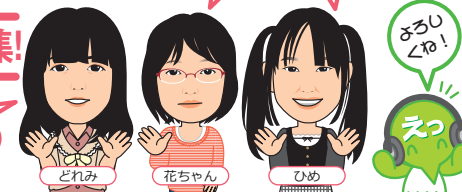
三重大学医学部附属病院看護部
☎059-231-5183 又は ☎059-231-5184

F M三重で放送中!!

- ~学生の企画するFMラジオ番組~
「Campus CUBE」
毎週金曜日20:30~20:55に放送中です!

パーソナリティー募集!

対象は三重大生です!
ぜひご応募ください!



★応募先★

三重大学企画総務部総務チーム 広報室 TEL 059-231-9789

編集後記 vol.5

今回の特集は「企業との共同研究」ということで、今までのえっくすとは一風変わった内容となっておりますが、いかがでしたか?地元企業との盛んな共同研究は三重大の大きな特徴であり、今後も広報誌で共同研究の様子を紹介できたらと思います。(sumi)

今回のえっくす特別号はお楽しみいただけましたか?表紙のデザインですが、少し冒険してピカピカのピンク色にしてみました。たくさんの方にお読みいただき、三重大をもっと知ってもらいたいと思います。次号は1月頃に発行予定です。お楽しみに。(プカブカ)

今回は記事のチェックが私の主な仕事です。メインの記事はsumiが頑張ってくれました!sumi、お疲れさん!!(いしかわ)



職場の健康診断で、体重が昨年より3Kgも増えていました。加齢と運動不足、止まらない食欲のせいだと思います。洋服のサイズが大きくなって、ウン年前と見た目は変わっても心は輝くボールのように美しくなりたいです。(ともぞー)

最近、ようやく購入したテレビで洋画を観尽くしているせいか、英語の夢を見るようになりました。余計に疲れて起きることも度々…。(きょうらいん)

胃が弱い方なので珈琲は避けるようにしてののですが、やたら最近珈琲で一息したくなります。しかも実りの秋・食欲の秋。嬉しいけれど…とても困ります。笑(nico)

休業のお知らせ

年末年始休業について

三重大学では、平成27年12月29日(火)~平成28年1月3日(日)の間、年末年始のため休業とさせていただきます。ご理解の程よろしくお願ひします。



平成27年
12/29
~
平成28年
1/3

三重テレビ放送で放送中!!

きらめき☆三重大学!

三重大学の学生が、本学の魅力を紹介します。

今後の放送日 (予定)

時間はいずれも12:00~12:30

2015年	10月27日(火)
	11月24日(火)
	12月22日(火)
2016年	1月26日(火)
	2月23日(火)

再放送は当日の17:00~17:30及び翌日の7:00~7:30です。(三重テレビ第2チャンネル)



三重大学のテレビ番組だよ!

MTU
三重テレビ放送
第1チャンネル(071)



特別号が発行されると、もうすっかり秋ですね。秋の味覚の王様「秋刀魚」を食べて頭の回転もチョットは、よくなりそうな今日、このごろです。(北の大地)



三重大学企画総務部総務チーム広報室

〒514-8507 津市栗真町屋町1577
TEL 059-231-9789 / FAX 059-231-9000
ホームページ <http://www.mie-u.ac.jp/>
E-mail koho@ab.mie-u.ac.jp

● 本誌お問い合わせ先 ●

*ご意見をお寄せください。

えっくす特別号2015

平成27年10月発行

- 発行/三重大学広報委員会
- 編集/三重大学企画総務部総務チーム広報室
- 印刷/有限会社アートピア artopia@zvtv.ne.jp

◎禁無断転載 本誌掲載の文章・記事・写真等の無断転載はお断りします。

第67回 三重大学祭

テーマ
津COME
 ~青春の67騒ぎ~

2015
11/21 SAT
11/22 SUN
 9:00~19:00

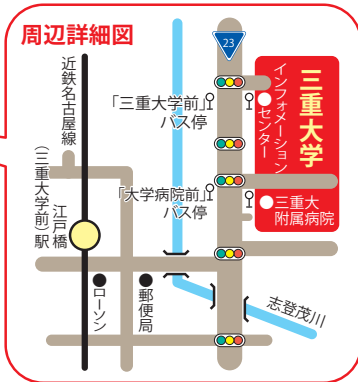
当日企画

- ◎M1コンテスト
- ◎スポーツ企画
- ◎女装コンテスト
- ◎カラオケ企画
- ◎模擬ステージ
- ◎子供企画
- ◎学術企画
- ◎MMF (Mie Music Festival)
- ◎市町村物産展

※駐車場は若干数のみとなります。
 できるだけ公共交通機関をご利用ください。

11/8 **プレイベント「日曜日の名探偵」**
 ●予備日/11月15日(日)

三重大学大学祭実行委員会の
 twitterもあるよ!
 みんなもフォローしてみてね!



交通のご案内

- 近鉄江戸橋(三重大学前)駅から徒歩約15分
- 津駅からタクシーで約10分
- 津駅前バスのりば「4番」から三交バスで「白塚駅前」(06系統)、「太陽の街」(40系統)、「三重大病院」(51系統)、「棕本(むくもと)」(52系統)、「豊里ネオポリス」(52系統)、「サイエンスシティ」(52系統)、「三行(みゆき)」(53系統)、「高田高校前」(56系統)行きで、「三重大学前」下車。
- 中部国際空港(セントレア)から津エアポートラインで津なぎさまちへ45分
 - 1.「津なぎさまち」から三交バスで「津駅前」まで約15分
 - 2.津なぎさまちからタクシーで三重大学まで約15分



〒514-8507 三重県津市栗真町屋町1577
 TEL059-232-1211(代)
<http://www.mie-u.ac.jp/>



三重大学振興基金へのご協力をお願いします

三重大学の目的・使命を達成する一助となることを目的に「三重大学振興基金」を設立しました。次の事業を計画しておりますので、皆様の温かいご支援・ご協力をお願いいたします。

- ◎学生への奨学金及び災害時の学資援助事業
- ◎学生の修学環境整備事業
- ◎学生・教職員の海外留学その他国際交流活動等への支援事業
- ◎地域貢献支援事業
- ◎その他本学の目的達成に必要な事業

●募金の方法●三重大学振興基金事務局までご連絡いただくか、寄附申込書を本学ホームページよりダウンロードしていただき、必須事項をご記入の上ご郵送ください(FAX・E-mailでもOKです)。

●ご郵送先・お問い合わせ先●

三重大学振興基金事務局

【企画総務部総務チーム内】

〒514-8507 津市栗真町屋町1577
 TEL: 059-231-9005 FAX: 059-231-9000
 E-mail: kikin@ab.mie-u.ac.jp
 URL: <http://www.mie-u.ac.jp/foundation/>